

磐城時報

石城郡平町編輯部
印刷部 石城郡平町編輯部
電話部 石城郡平町編輯部
電話部 石城郡平町編輯部
電話部 石城郡平町編輯部

建議案が葬られ 憤慨した聴衆

萩原野崎、吉田議員も席を蹴る 殺氣満ちた平町會

六日午後一時十五分休憩した平町會は二時半再開、劈頭建議案あり

平町は大瀧發電所許可取消に關する行政訴訟敗訴に鑑み小田炭礦と協議し平町上水道の取水計劃の確立を期する事(吉田五平氏提出、萩原野崎、佐藤岩次郎、野崎滿藏氏賛成)右建議案に對し吉田五平氏詳細なる説明あり、之に對し加納、井上、青沼、大森、阿部(政)佐佐木等各議員夫々質問をなし、之に對し萩原、野崎、吉田三議員交々起つて答辯する處あり、要するに建議案提出者側の主張を綜合するに

平町は行政訴訟に服せねばならぬ、平町は將來必然的に増水計劃を樹てねばならぬから此際電氣會社に金を出させ安全な増水計劃を樹つ可きだ平水道を江筋からとるのは全く不安で當時町會議員は本流から取水する事を希望したがそれに五萬圓の巨額を要したので江筋から取る事情になつた由であるから、費用を要せず安全な方法が出来る水槽分水を有利と認める。小田炭礦自家用として許可された權利を他へ譲渡したのは違法だ

方面の命令は罰則がないためか違反事が多い。吾々が會社と妥協しても安心出来るのであり、いさゝか妥協する事は早計である。

昨夜古鍛冶町で 親子三人が心中

二女を負ひ長女の手をひいて 列車目掛けて飛込む

平町に於ける家屋税賦課は過般來當局に於て家屋の構造、所在六日午後十一時頃平町古鍛冶町出で古鍛冶町鐵道線路で列車を待ち小川郷發半鐘午後十時三十分校は六日から二週間農業休業

昨夜古鍛冶町で親子三人が心中、二女を負ひ長女の手をひいて列車目掛けて飛込む。母は當時時平町字杉平四番地居住菓子製造秀吉妻西村ウツラ(二五)と言ひ大正八年江名町大字上神白字東大一澤一六番地から秀吉に嫁し其後長女所請酒屋では不況なためと同會では七日から十四日迄平町南業者が激増したため等から客足町松村病院向ひ空家で皇月のセが少なくつたので互に競争的の客を曳かせるため通行人の迷惑一方ならず心から人々は附近の通行を避け態々遠まわりを歩いて歩行一般から嚴重な取締方を希望されてゐたが愈々平署に於て徹底的に取締る事となり六日夜二瓶外敷刑事事和解に附近に忍ばせ警戒せしめ殊に甚だしく客を曳いた塩屋支店西牧ユキ方酌婦佐藤ケサヨ(十九)白木屋二瓶喜代問方佐藤マツ子(一九)まるや大塚ヤス方丹羽(一九)の三名を檢査し七日櫻村署長は通行妨害として科料各五圓宛に處したが、平署では今後引續き嚴重な警戒を行ひドシ檢査所罰する方針であると

平町諸橋守次氏を會長とする石城、相馬、双葉三郡聯合講道館有段者會の發會式は来る十二日午前十一時から平町平劇場開等で當日は嘉納治五郎氏の外山下義照(八段)長岡秀一(八段)櫻庭武(六段)本田存(六段)高橋數郎(六段)村上邦夫(六段)飯塚(八段)生隈吉田技手、平警察署土屋技手、兩氏である。

嘉納氏等を迎へて 柔道有段者會 高段者多數來平

町民大會 終つて演説會

大瀧發電所問題に關する妥協の建議案は六日平町會に於て遂に葬り去られたので町民有志は主催となり七日午後五時から平劇場に於て町民大會を開き、事になつたが、町民大會後直ちに演説會を開き左の各氏の演説がある

安藤琢麿、山野遊義政、加藤新、柴田徳二、小松茂、猪狩千勝、吉田禮次郎

客をひいて 槍玉に上つた酌婦 今後は引續き警戒

客をひいて、槍玉に上つた酌婦。今後は引續き警戒。最近平町南町附近を根城とする所謂酒屋では不況なためと同會では七日から十四日迄平町南業者が激増したため等から客足町松村病院向ひ空家で皇月のセが少なくつたので互に競争的の客を曳かせるため通行人の迷惑一方ならず心から人々は附近の通行を避け態々遠まわりを歩いて歩行一般から嚴重な取締方を希望されてゐたが愈々平署に於て徹底的に取締る事となり六日夜二瓶外敷刑事事和解に附近に忍ばせ警戒せしめ殊に甚だしく客を曳いた塩屋支店西牧ユキ方酌婦佐藤ケサヨ(十九)白木屋二瓶喜代問方佐藤マツ子(一九)まるや大塚ヤス方丹羽(一九)の三名を檢査し七日櫻村署長は通行妨害として科料各五圓宛に處したが、平署では今後引續き嚴重な警戒を行ひドシ檢査所罰する方針であると

皇月のセリ賣り會

飯野校休業 飯野小學

飯野校休業、飯野小學は六日から二週間農業休業

飯野校休業、飯野小學は六日から二週間農業休業

飯野校休業、飯野小學は六日から二週間農業休業

飯野校休業、飯野小學は六日から二週間農業休業

飯野校休業、飯野小學は六日から二週間農業休業

自動車 車体検査

平警察管内自動車車体検査は六月二十日、二十一日、二十二日の三日間平町八幡小路グラウンドで施行の筈である、尙ほ最近自動車が増加し乗用四十八臺、貨物十五臺に達したので自然その事故も頻発するので九日前午九時から營業者を平署樓上に集め詳細に亘つて注意を與へる筈である。

馬で踏破

福島を起點とする下關までの長途騎乗走について縣では提案者として目下の計劃案の作製中である、ところがこの石城郡入遠野村在郷軍八分會が、この柳田彦之進(四〇)氏は青森から下關までの千七百哩の長距離を單騎踏破せんといふので六月六日縣に照會して来たので、各紳士諸君の百萬言も切つめれば、氏は明治卅八年騎兵第七聯隊に入營上等兵として退營後からこの決行を思ひ立つてゐたものである。

今江氏實父逝く

野小學校校長今江卓治氏は實父の死去にあひ郷里相馬郡小高町に歸郷中である。

酒飲みの喧嘩

町入山炭礦八仙長屋居住入野義弘(三三)は去る三日午後十一時頃自宅入口に於て同僚横井萬藏君と飲酒の上喧嘩をなす萬藏の左肩を毆打し治療七週間を要する重傷を負はせたので平署に檢舉目下取調中である。

大瀧問題に關して

私は四日の演説會を少し後れ

東京株式清算取引高低表

東株(當)	一四八八	一四八八
(中)	一四九三	一四九四
(先)	一五〇一	一五〇九
(當)	一三七四	一三八四
(中)	一三七八	一三八四
(先)	一三九二	一三九三
同新	七二八	三三五
同船	四三七	三三五
同紡	二二九	六二九
同新	二二九	六二九
同糖	九四五	四一五
同新	九四五	四一五
同新	二〇三	五七九
同新	一三八	四二六

東京商品取引

(六月七日相場)

一期	六限	七限	八限
二期	三三	三三	三三
三期	三三	三三	三三
四期	三三	三三	三三
五期	三三	三三	三三
六期	三三	三三	三三
七期	三三	三三	三三
八期	三三	三三	三三
九期	三三	三三	三三
十期	三三	三三	三三

イワキ食堂

一、好間用の水は平町の獨作物ではない、國家經濟上最も有益に使用すべきものである。地方に於て歓迎すべき事である、夫れが地方の人々の企てならば、猶更の事然り(但し平町の水道との關係に就いては慎重に考へねばなりません)。

新藥 ラウタール

治淋 其効顯著なるに實證者は、眞に淋病、消渴の特効新藥なり。必す試すべし。定價三圓也。重症用拾圓。

短期相場

寄付	高値	安値	引値
新水	五五	五五	五五
久原	五五	五五	五五
新水	五五	五五	五五
日新	五五	五五	五五
新東	三三	三三	三三
新東	三三	三三	三三

生糸

一期	一〇〇	一〇〇
二期	一〇〇	一〇〇
三期	一〇〇	一〇〇
四期	一〇〇	一〇〇
五期	一〇〇	一〇〇
六期	一〇〇	一〇〇
七期	一〇〇	一〇〇
八期	一〇〇	一〇〇
九期	一〇〇	一〇〇
十期	一〇〇	一〇〇

加藤丈夫營業所

簡易の金融—誠意—堅實—趣味貯蓄—貯蓄—其榮—絶へず會員を募ります—何時も御申込下さい—大藏省—免許—警城無盡商會—本店植田町本丁—支店平町中丁

福山靴店

靴をかばん 御注文は特に勉強 既成品も豊富にありませぬ 平町搔搔小路(役場前)

神活

最も優秀なる効力を有する新藥 脳を健やかにし精力を増し 血を美しにする新藥

大平屋藥店

代理 大平屋藥店 平一丁目 電話六四二

學服大特價

霜降小倉小學用	六七	才位	一
	八九	才位	二
	十一	才位	三
	十三	才位	四
中學用	二〇	才位	五

なかや洋服店

平町二丁目 電話二〇三